

第33回 ヨーロッパ キリスト者の集い

主催：スイス日本語福音キリスト教会

27.-31. July 2016 Zavelstein, GERMANY

第2信 18. Feb. 2016

テーマ：み国を待ち望む

- ・これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上
に上げなさい。贖いが近づいたのです。
- ・そのように、これらのことが起こるのを見たら、神の国は近いと知りな
さい。 ルカ21：28、31

この時代に生きる私たちは、イエス・キリストがマタイ24章、ルカ21章、マルコ13章、また多くの聖句に預言された出来事への成就の過程に生かされていると言っていいでしょう。全世界に紛争が拡がり、政治、経済、社会とあらゆる分野において動揺と不安が生じ、聖書に預言されている通りにイスラエル人が全世界から帰還し国家を再建し、福音が全世界に伝えられつつあります。この歴然たる事実にも拘わらず、多くのキリスト者はこの時代の”しるし”を見分けられずに生きています。今回の集いで、このテーマを基に三つのことを追究したいと思います。

終わりの時代に生きる私たちはみ言葉によって、

- ・この時代のしるしに目を留め、それらを見分けることができるように。
- ・キリストの再臨を覚え、み国を待ち望む信仰生活ができるように。
- ・上を見上げ、霊的に励まされ、信仰が強められるように。

共に学びのときを持ち、キリスト者における希望と喜びを分かちあい、そして支え合いたいと願っています。

開催期間/定員

プレ大会：2016年7月27日(水)－28日(木)
本大会：7月28日(木)－7月31日(日)
定員：270名

参加費用 一人一泊3食付き

大人（15歳以上）ツイン	シャワー・トイレ共同	€ 55.-
	シャワー・トイレ付き	€ 60.-
大人（15歳以上）シングル	シャワー・トイレ共同	€ 60.-
	シャワー・トイレ付き	€ 65.-
子ども（9-14歳）		€ 27.-
子ども（2-8歳）		€ 20.-
子ども（2歳未満）		€ 7.-

家族で3人目のお子さんは無料

* 宿舍割り当てならびに部屋割りは実行委員会のほうで調整させていただきます。* シングル部屋の数に限りがあるため、ご希望に添えない場合があるかと思いますがご理解ください。

会場/宿舍

集い会場/第1 宿舍（150名）

Haus Felsengrund
Weltenschwannerstr.25
D-75385 Bad Teinach-
Zavelstein, Germany
[www.haus-felsen-grund.de/
startseite/](http://www.haus-felsen-grund.de/startseite/)



第2 宿舍（70名）

Haus Sonnenblick
Poststrasse 25
D-75385 Bad Teinach,
Germany 集い会場より5km
www.haus-sonnenblick.info/



第3 宿舍（50名）

Gästhaus Bethel,
Talstrasse 10
D-75378 Maisenbach,
Germany 集い会場より11km
www.zedakah.de/gaestehaus/



申し込み

参加申し込みは、所定の申し込み書にご記入のうえ、欧州の日本語教会及び集会を通してお早めにお申し込み下さい。（個人での申し込みは受け付けられませんのでご注意ください。）
申込書の送り先は、tsudoil6@gmail.com です。申し込み書受領後、遅くとも5日以内に返事を差上げます。もし、返事が届かない場合には再送していただくか、お問い合わせ下さるようお願い致します。

申し込み受付期間：2016年3月1日-20日（締め切り厳守をお願い致します。）



We need you!

これまでのヨーロッパ・キリスト者の集いは、多くの奉仕者によって支えられ、運営され、主に栄光を帰してきました。今回も出来るだけ多くの兄弟姉妹に奉仕に参加して頂き、奉仕者が本大会にでられないとか、食事や交わりの時間が取れないといった、一部の兄弟に過重な負担をかけるのを避けたいと願っています。

申込書に奉仕していただける内容をご記入頂ければ感謝です。(奉仕内容の後ろの数字は必要とされる奉仕者数です。)

スモールグループリーダー (30)

講演後の意見交換や分かち合いの進行役をしていただきます。

CS (10)

4歳からの子供とともに、みことばを聞き遊び、賛美をし、共感しながらかけがえない時を過ごします。

中高科/ユース (ユース、中高生の若者とじっくり交わる方のご奉仕を大歓迎致します！)

独立したユニークなプログラムのなかで、共にみことばを学び、ともに泣き笑い、ダイナミックな賛美をし、信仰の成長を手助けします。大嶋重徳牧師にリードして頂きます。

讚美

講演前後の讚美、土曜日夜食後の**“讚美の夕べ”**において讚美と楽器演奏などで主を讃えるため、楽器、声部をご記入ください。なお、ご希望に添えない場合もあるかと思いますがご了承ください。

ベビーシッター (15)

講演中、託児室で0-3歳児のお子さんと遊んでいただきます。

音響テクニック (4)

PCパワーポイントの操作 (4)

英語とドイツ語への通訳 (6)

講演アウトラインの独訳/英訳 (8)

カメラマン (2)

ビデオ撮影/編集 (2)

医療奉仕者 (3)



集いの開催地：Zavelstein/Schwarzwald (D)



ウィリアム・テルによるザーベルシュタイン案内

ここをクリック

お支払い方法

参加費(宿泊費)のお支払いは、どの宿泊所に滞在されても、到着時に本会場である Haus Felsengrundでおこなって頂きます。お支払い方法は、現金(ユーロ)、ECカード、Maestro系のカードをお願いします。(VISA/MASTERカードも使えますが、カード会社の手数料3.60%が加算されますので、余りお勧めできません。)なお、7月1日以降のキャンセルには、キャンセル料が発生しますのでご注意ください。

会場へのアクセス

車でお越しの場合、www.googlemaps.com や <http://de.viamichelin.ch/web/Routenplaner>等のサイトでルートをご確認ください。

公共機関をご利用の場合は、

(1) シュトゥットガルト中央駅から会場まで(一番早い行き方)シュトゥットガルト中央駅(Stuttgart Hauptbahnhof)からWeil der Stadt駅まで電車 所要時間約40分。Weil der Stadt駅からCalw駅までバス 所要時間 約25分。Calw駅からZavelstein Felsengrund (Bad Teinach-Zavelstein)駅までバス 所要時間 約20分。会場まで 徒歩3分。

(2) シュトゥットガルト空港から会場まで(一番早い行き方) Stuttgart Flughafen/Messe駅からStuttgart-Rohr駅まで電車 所要時間 約10分。Stuttgart-Rohr 駅から Böblingen駅まで電車 所要時間 約7分。Böblingen駅から Calw駅までバス 所要時間 約45分。Calw駅からZavelstein Felsengrund (Bad Teinach-Zabelstein)駅までバス 所要時間 約20分。会場まで 徒歩3分。

詳しくはDeutsch Bahnのホームページをご覧ください。ドイツ語だけではなく、英語を始め、ヨーロッパ各国語で検索できます。(以下に例を挙げます。)

英語バージョン http://www.bahn.de/p_en/view/index.shtml

ドイツ語バージョン <http://www.bahn.de/p/view/index.shtml>

フランス語バージョン <http://www.bahn.de/i/view/FRA/fr/index.shtml>

利用希望者が一定数あれば、7月27日、28日のシュトゥットガルト空港を午後2時発の**チャーターバス**の運行を予定しています(有料)。改修中のシュトゥットガルト中央駅からは渋滞などがあり、チャーターバスの運行はいたしませんので、空港からのチャーターバスをご利用ください。また、集いの終了後に、開催主会場から空港へのチャーターバス運行も予定しています(有料)。チャーターバスをご希望の際には、あらかじめ申し込み書にご記入ください。

ブレ大会 27. 28. July



SLIM (Servant Leaders In Ministry) Conference によるブレ大会

キリスト者が主の奉仕への働きのため、整えられることを目的とした1泊2日のリトリートです。欧州内外とのネットワークがさらに強く結びあわせられ、将来的な帰国や異動に伴う環境の変化をサポートし、世界宣教のために共に祈り、担いあう場となることを心から願っています。今回は、ゲストスピーカーにハーベスト・タイム・ミニストリー代表の中川健一牧師をお迎えして濃厚な聖書の学びの時をもちたいと目下企画を練っております。

皆様の、本大会と合わせての参加をお待ちしています。

SLIM代表・ミラノ賛美教会

牧師：内村伸之



SESSION in English on Fri. & Sat. by Dr. Daisuke Okada

Although all books of the Bible are important to the people of God, Paul's letter to the Romans may be the most significant book for protestant believers. The protestant faith was grounded in the truth recorded in Romans 1:16-17 and the reformers died for this Gospel truth. Our first session will focus on this foundational truth of the Gospel from Romans 1:16-17. Then in our second session, we will focus on the indescribable blessing of those who believe from Romans 8:26-39. Please come join us as we walk through these very special passages to see the wonderful love of God manifested in the Gospel of Jesus Christ.



ブレ大会、本大会：中川健一牧師（ハーベスト・タイム・ミニストリー代表）

大阪に生まれ育つ。1970年一橋大卒。6年間のサラリーマン生活の後、米国トリニティ神学校留学、1979年に同校卒。1979年から、東京都町田市において開拓伝道開始。1986年、町田クリスチャンセンター設立、福音テレビ放送団体『ハーベスト・タイム・ミニストリーズ』を設立、テレビ伝道を展開。2010年3月、テレビ伝道終了。それ以降、『ハーベスト・タイム・ミニストリーズ』は、弟子訓練プログラムを中心とした種々の働きを展開している。著書に「日本人に贈る聖書ものがたり」（文芸社）シリーズ（全4巻）がある。イスラエルを何度も訪問し、聖書の世界を探求し続けている。HP：<http://www.harvesttime.tv/about/>

日本の霊的覚醒は聖書研究からをモットーに、ハーベスト・タイム・ミニストリー代表の中川牧師は、長年日本人の救いのために大衆伝道に献身され、また、日本各地に聖書塾を開き、弟子訓練のために労されてこられました。ヨーロッパにおいても2013年からは、ヨーロッパでは初めて、イタリア・ミラノにおいて聖書塾を開かれ、2015年にはSLIMの講師として招かれ、在欧邦人の救いと弟子訓練に重荷をもちられています。2016年集いのテーマ「御国を待ち望む」において、特に先生には、ヘブル的視点から、終末の時代に生きるキリスト者の最大の希望である再臨や復活、キリスト者の世界観と人生観を決めるものでありながら、あまり語られてこなかった終末論について講演していただきたいと願っています。邦人キリスト者のみならず、欧州で宣教のため奮闘して働いておられる教職者にも大きなインパクト、勇気と霊的なバックアップをいただけることと期待しています。

特別講師のプロフィール



中高科、ユース：大嶋重徳牧師（KGK学生宣教局長・総主事）1974年京都府生まれ。1997年からキリスト者学生会（KGK）で学生伝道に携わる。神戸改革派神学校卒業。関東地区、北陸地区、沖縄地区、北海道地区でも、KGK主事としても奉仕。現在はキリスト者学生会総主事。著書に「おかんとボクの信仰継承」（いのちのことば社）「若者と生きる教会」（教文館）がある。15歳の娘と13歳の息子の父親。趣味は料理。

KGKのHP：[KGK キリスト者学生会](#)

欧州で生まれ育った若者たち、そして日本から仕事や勉学の為に欧州に来ている若者たち。互いに違うバックグラウンドを持ちながらも、共通の話題を見つけて盛り上がるキリスト者の集い中高科、ユース。ひとりひとりが神様のもとに集り、神様から平安を得るとても大切な機会でもあります。

孤独に泣く者、飢え渴いている者、本物の愛を求め探している者、どんな若者のどんな思いも受け止めて、神様の素晴らしさを伝えたい。そんな心を与えられている大嶋重徳先生をこの度は特別講師として日本からお招き致しました。多くの若者が集まるKGKの総主事であられる大嶋先生との交流から、ヨーロッパに住む若者たちが「僕らが日本へ行っても（帰国しても）共につながることのできる仲間がいる。」と感じ、そして神様とつながることは欧州だけでなく神様の限りないネットワークにつながることを知る機会となることを願っています。

土曜の午後 のセミナー

SATURDAY
AFTERNOON
SEMINAR

7月30日(土)の午後、
美味しいケーキとコーヒー
を堪能したあと、幾つかの
セミナーが16時から開か
れます。自由参加のセミ
ナーですので、お腹を満た
したあと、興味のある方
は、どうかご参加くださ
り、心を満たしてくださ
い。



結婚講座



「あんな夫婦になりたい！
若者たちが憧れる
夫婦のあり方」

大嶋重徳、裕香師

若い世代に信仰を継承して
いくために大切なのは、
教会の中に「あんな夫婦に
なりたいたい」と願うクリ
スチャンカップルの存在で
す。ユース世代と教会の中
でも、聖書の語る性、恋愛
についてわかちあうため
にも、私達も聖書の語る夫
婦、結婚について学んでい
きましょう。

大嶋裕香師プロフィール

1973年東京都生まれ。宣
教団体に雑誌「恵みの雨」の
編集をし、1999年に結婚。
夫ともに年間100名から200
名の若者を家に招き、食事と
もにする。また多数の結婚の
証人をしてきたカップルとの
学びを、「愛する二人のため
の結婚講座-我が家の小さな
食卓から-」（いのちのこと
ば社）にまとめ、2015年出
版。他にも自宅でパン教室を
開き、地域の子供達にパン
を教える。

帰国者セミナー



「ブリッジ・ビルダー
の恵み」

横山基生、好江師

在欧日本人宣教会+OMF

グローバル化が進みさらに
多くの日本人が様々な理由
で海外に住み始めていま
す。寄留者生活は、霊の目
を開かせるので、伝道の
チャンスと言えます。

しかし、帰国後日本の教
会に定着する上で様々な課
題があり、折角芽生えた種
が実を結ぶことなく枯れて
しまうことが多いのです。
ここに、ブリッジ・ビル
ダー（恵みの橋渡し役）が
必要とされています。共に
主の宣教のブリッジ・ビル
ダーになりましょう。

横山基生、好江師 プロフィール

日英米で神学を学び、1996
年から10年間英国を拠点に
在外邦人宣教に従事。現在
日本基督教団志木教会の牧
師・伝道師。基生師は在欧
日本人宣教会主事、好江師
はOMFディアスポラ・ミニ
ストリー-在外邦人伝道コー
ディネーターとしても奉仕。

Bible Study



Steps of
Christian life

Daisuke Okada

President of Japan Bible
Academy

Finding out the direction of
life is important.
Understanding each step of
life provides clear direction
and aim as you live
your life. The Bible
provides such a clear
direction for everyone. In
this seminar, we will focus
on First Peter 1:22-2:10 to
see the course of life that the
Lord intends all man to live.

Profile: Dr. D.Okada

After graduating
seminary, Daisuke served
as an associate pastor at a
church in Osaka for 12
years and as an academic
dean at a training center
for 10 years. His passion
to preach and teach the
Word of God led him to
begin a new training
ministry called Japan
Bible Academy in 2013,
while he was pursuing his
doctorate degree at The
Master's Seminary. He
currently lives in Tokyo
with his wife and 4
children.

スイスJEG企画

世界遺産とスイス・アルプス
を巡る3泊4日の感動の
オプショナルツアー

7月31日-8月3日
フライヤーにてご案内いたします。

第33回ヨーロッパ・キリスト者の集いは、これまでの経験を踏まえて、討議を重ね、イエス様の愛を礎に次のような「集い」にしたいと実行委員会は方針を立てました。

- 1、余裕のあるプログラムの企画—講演の数を少なめに設定。朝食前は自由参加のデボーション。夕食後はフリーにして、自由な交わりや絆を深めていただく。
- 2、奉仕者を広く募集。賛美は各教会で独自に。賛美チームは、主に、土曜日夜の”讚美の夕べ”で讚美。交わりの時間を豊かに取り、本大会への積極的参加を促す。
- 3、近年とみに減少傾向にある子供／若者の参加を促進するため、参加費を低額に設定し、プログラムを充実させ、経済的支援を行う。また、増加傾向にある国際結婚カップルの日本語を母国語としない参加者のために、プログラムの英語版作成や通訳、積極的なアプローチによって疎外感を与えず、神の家族の一員として一体感が持てるようにする、、、などです。

まだ、解決しなければならぬ課題は山積していますが、一致を図りつつ、上からの知恵を頂きながら解決を計り、主に栄光を帰す”集い”の実現のため尽力して参りたく思います。皆様のお祈りとご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。

主において 第33回集い実行委員長：松林幸二郎 牧師：マイヤー・マルチン